

令和4年度 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(計画策定等に係る事業)(案)

令和 年 月 日

協議会名: 大洗町地域公共交通会議

評価対象事業名: 地域公共交通計画策定事業

①事業の結果概要	②事業実施の適切性	③計画等の策定等に向けた方針
①実態及びニーズ把握調査 地域公共交通に関わる関係者を対象にヒアリング調査を行い、地域公共交通の現状と課題について把握する。 ②地域特性分析・地域公共交通等の現状分析及び需要分析 実態及びニーズ把握調査結果、鉄道駅の利用者数の推移、路線別バスの利用者数の推移、バス停別乗降者数の推移、タクシーやフェリーの利用者数の推移から地域公共交通の現状を整理し、人口動態や新型コロナウイルス感染症等の影響による変化を分析する。 また、運営面、サービス面、運行システム面、まちづくりとの連携等の地域公共交通を取り巻く課題を整理する。 ③協議会開催 大洗町における地域公共交通のあり方、基本的な方針、目標を設定するために、地域公共交通サービス、地域公共交通とまちづくりとの連携、地域公共交通の運営・運行体制、新たな利用促進策等の方向性を検討する。	B 事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった。 【実施されなかった事項及び理由】 当初見込んでいた補助金額が減額となった影響により、予算の調整や委託業務内容の見直しが生じ、想定していたスケジュールから遅れが生じたため。 なお、年度内の調査結果の把握、分析、整理を目指す。	【補助対象事業名】 大洗町地域公共交通計画策定調査業務 【事業内容】 大洗町地域公共交通計画策定に向けた基礎調査の実施 【実施時期】 令和4年度、令和5年度(予定) 【計画策定に向けた方針】 次年度に町民等アンケート調査を実施し、令和6年3月に計画策定予定

令和4年度 大洗町地域公共交通会議（茨城県大洗町） （地域公共交通計画策定事業）

公共交通の概況・地域の特徴

本町は、水族館や海水浴場などの観光地が点在していることから、年間の観光入込客数400万人以上（令和元年度）と県内随一の観光客数を誇っている。しかし、東は太平洋、北は那珂川、北西は涸沼川、南西は涸沼と三方を水辺に囲まれていることから、橋と接続する幹線道路や町内の主要道路では頻繁に渋滞が発生し町民生活にも影響が出ている。

本町における地域公共交通は、鉄道1事業者1路線1駅、路線バス1事業者2路線、コミュニティバス4路線、タクシー2事業者及びカーフェリー1事業者が運行しているが、いずれも利用者の減少が続いている。

地域の抱える問題点・計画策定調査の必要性

本町は観光地でもあるため、観光客と高齢者や運転のできない学生が求める地域公共交通に関するニーズとの両立を図る施策が喫緊の課題となっている。

そこで、持続可能で誰もが安心して暮らせるまちづくりの実現に向け、既存公共交通の維持・確保及び拡充による、地域公共交通サービスが行き届くネットワークを構築することを目的として、大洗町地域公共交通計画を策定する。

アピールポイント

交通事業者や利用代表者へヒアリング等を行い、地域公共交通の現状と課題の整理を重点的に取組んでいく。



面積	23.89km ²
人口（R4.4.1時点）	16,020人
	15歳未満 1,463人
	65歳以上 5,499人
高齢化率	34.3%

協議会開催状況

令和4年度の開催状況（予定含む）

・第1回（令和4年11月18日：書面）
令和4年度事業計画について

・第2回（令和5年1月 日：書面）
令和4年度事業評価

・第3回（令和5年3月予定）
令和4年度事業報告について（予定）

事業評価の考え方

（１）事業の結果概要

今年度の補助事業内容及び結果概要を記載することとされているが、本業務は完了していないため、事業内容のみを記載する。

（２）事業実施の適切性

事業が適切に実施されたかを、A、B、C の３段階で評価し、計画どおり実施されなかった場合には、実施されなかった事項及びその理由を明らかにする。

A：事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された

B：事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった

C：事業が計画に位置づけられたとおりに実施されなかった

（３）計画等の策定等に向けた方針

補助対象事業名、事業内容、実施時期、計画策定の方針等を記載する。

（４）その他

評価対象事業が事業期間中の場合、今後（１月～３月）の実施見込みを踏まえ評価する。